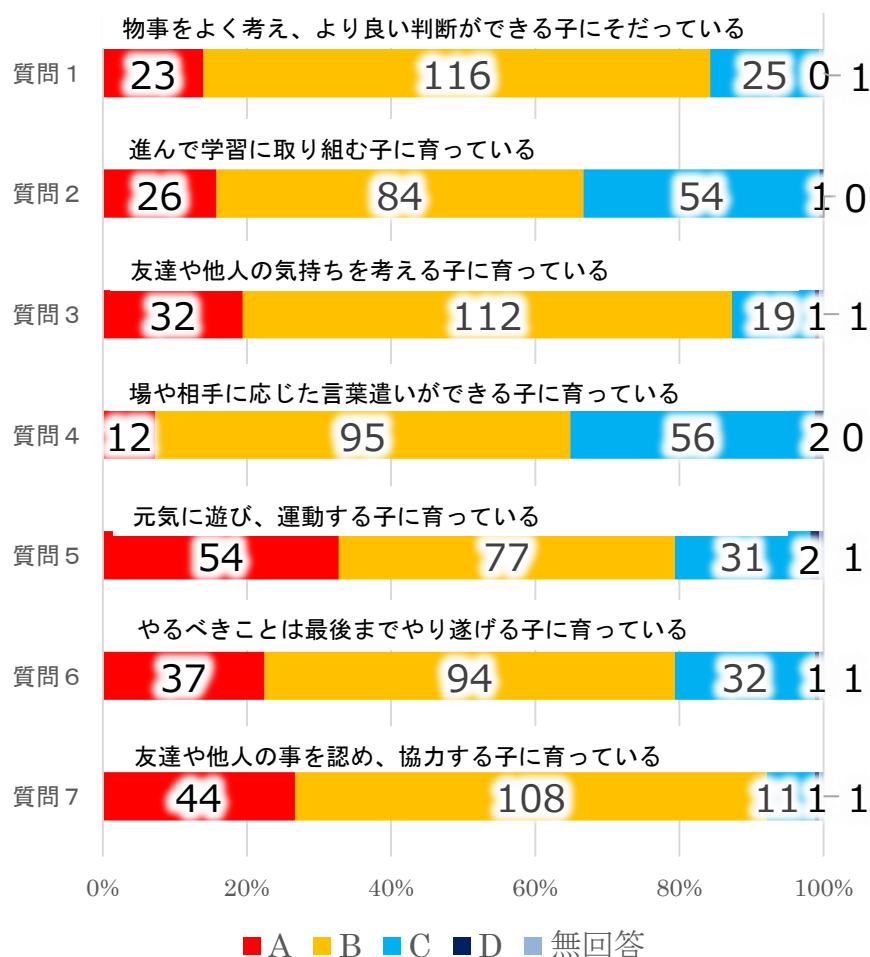


令和5年度学校評価（学校関係者評価）

保護者回答率62.9%

資料1

保護者が捉えるお子さんの現状



<左表の見方>

・質問1～7についてを「保護者が捉えるお子さんの状況」としてまとめました。

・評価 A(大変良い)と評価 B(良い)をプラス評価として暖色で表し、評価 C(あまり良くない)と評価 D(良くない)を寒色で表しました。

・棒グラフは、左から A(大変良い)、B(良い)、C(あまり良くない)、D(良くない)、無回答の順に、その数字をいれています。

質問7「友達や他の人を認め協力する子」、質問3「友達や他の人の気持ちを考える子」が高評価です。

一方、質問2「進んで学習に取り組む子」、質問4「場や相手に応じた「言葉遣いができる子」の項目が低評価になっています。

資料 2

学校教育活動の在り方について

基礎基本を大切にして、わかる授業に取り組んでいる

質問 8 38 124 21 1

校外学習等の体験活動や話し合い活動を通して考える楽しさを実感できる授業に取り組んでいる

質問 9 80 84 0 0 1

基本的な生活習慣や規則を守ることの大切さ、モラルや礼儀等を身につく指導に取り組んでいる

質問 10 42 114 51 3

スポーツデー等運動習慣の定着や体力づくりを目指した指導に取り組んでいる

質問 11 24 109 27 2 3

自己管理能力を育む健康教育・食事指導に取り組んでいる

質問 12 22 115 25 0 3

なかよし遠足等の異年齢集団活動により、子供の人間関係作りに効果的な指導に取り組んでいる

質問 13 91 71 3 0 0

子供の良さを認め、間違った行動には厳しさをもった指導に取り組んでいる

質問 14 47 103 13 0 2

いじめの問題などを含めて子供や保護者の相談に良く対応している

質問 15 41 106 12 3 3

子供の安全や事故防止の配慮がなされている

質問 16 26 114 21 1 3

保護者や学校行事、便りなどで学校の様子を伝える等、「開かれた学校づくり」を推進している

質問 17 42 108 14 0 1

0% 20% 40% 60% 80% 100%

■ A ■ B ■ C ■ D ■ 無回答

<左表の見方>

・質問8～17については「保護者が捉えるお子さんの状況」としてまとめました。

・評価 A(大変良い)と評価 B(良い)をプラス評価として暖色で表し、評価 C(あまり良くない)と評価 D(良くない)をマイナス評価として寒色で表しました。

・棒グラフは、左から A(大変良い)、B(良い) C(あまり良くない)、D(良くない)、無回答の順に、その数字をいれています。

質問9「校外学習等の体験活動や話し合い活動を通して、考える楽しさを実感できる授業に取り組んでいる」質問13「なかよし遠足等の異年齢集団活動により、子供の人間関係づくりに効果的な指導に取り組んでいる」が高評価です。

一方、質問11「スポーツデー等の運動習慣の定着や体力づくり」、質問12「自己管理能力を育む健康教育・食育指導」が低評価になっています。